

## 第 11 回マリン FM 放送番組審議会議事録

株式会社横浜マリンエフエム「第 11 回番組審議会」の議事録

1. 開催年月日： 令和 6 年 11 月 15 日（日） 16 時 56 分～18 時 00 分

2. 開催場所：横浜市中区本牧 1-9 2F HOMMOKU BASE

3. 出席者：出席委員名

委員… 松澤秀夫 神山篤、小松典子（代理：針持副校長）

株式会社横浜マリンエフエム…笹原延介、田畑三津広、鈴木洋一

欠席者：三上章彦 幸山義紀

挨拶 新審議委員長に就任された松澤秀夫氏より

「マリン FM には老人会等で出演させていただいています」

審議委員長ということでご協力を頂きたいと挨拶があった。

各自紹介 出席した委員ならびにマリンエフエム関係者が自己紹介を行った。

4. 議題： 1. 番組に対する意見交換

実際に放送した番組の録音を審議委員に聴いて頂き意見を伺った。

① 番組 : ごきげんラジオ

日時 : 10 月 7 日 10 時～11:55

中継場所 : 山手 234 番館より 生放送

出演 : 館長 平原路様

テーマ : 山手西洋館 ハロウィン装飾について

② 番組 : 5 周年記念番組 (パーソナリティー体験)

日時 : 9 月 2 日 19 時～

出演 : 小学校 1 年生

(マリン FM 開局 5 周年記念としてリスナーから DJ 体験希望者を募った。)

(委員)

- ① ・残された文化財を使うことは評価できる。
  - ・市民でも行く機会がないので、新たな発見ができる。
  - ・耳で聞く場所なので、所在地の説明を丁寧にしてもらいたい。また、途中から放送を
  - ・聞く人にも何処で放送をしているか分かるように、繰り返し説明して欲しい。
  
- ② ・子どもの声を聴くとほっとする。
  - ・5周年だからというより、日頃から放送するとおもしろい。
  - ・学校には色々な情報がある。中区の中だから子どもができる取り組みを拾ってもらいたい。子ども・保護者・先生も嬉しい。子どもにラジオを身近なものにしたい。興味から放送をやってみたいになると思う。

閉会

以上